

鈴 ス 第1179号
令和4年2月10日

鈴鹿青少年の森を愛する会
代表 佐倉 邁 様

鈴鹿市長 末松 則子



令和4年2月2日付けで提出いただきました申し入れ書につきましては、令和4年1月25日付け鈴ス第1126号にて回答いたしましたとおり、本市として、三重県、運営事業者である(株)アンリミテッドとサッカースタジアム建設計画について協議、調整を行い、これまで協議がまとまった段階において、報道機関を通じて市民への周知を図り、議会への報告をさせていただいています。また、昨年10月の運営事業者による説明会には担当課も出席し説明を行い、12月には、鈴鹿青少年の森を愛する会の代表の皆様方と面会し、本市としての考えをお伝えさせていただいています。スタジアム建設については、賛成の声も多くいただいております。引き続き、多くの方にご理解いただけるよう丁寧な説明と情報提供に努めていきます。

また、公益性については、スタジアムが単なる運動施設ではなく、サッカー以外の文化イベントの開催や、避難所など防災面での活用、積極的な地域への施設の開放など、複合的な機能を組み合わせた多機能複合型交流施設として運営され、公益性が高い施設と考えており、本市としてもスタジアムの具体的な利活用について運営事業者と協議を行っていきたいと考えています。

三重県としても民間活力の導入により公園全体の賑わいの創出につながることや、都市公園の設置目的にも合致することから建設の協力をいただき、また公益性が高いと判断され、使用料の全額免除を受けています。

今後も三重県と連携して、建設に向けて進めていきたいと考えていますので、ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

鈴鹿市文化スポーツ部スポーツ課
担当 山本・田之上
電話 059-382-9029